トトロの森 53 号地～56 号地、59 号地の植生

川越　みなみ・児嶋　翼
（トトロのふるさと基金　調査部会）

要旨

トトロの森 53 号地～56 号地と 59 号地の調査の結果を示した。高木層はコナラが優占し、下層植生としてはアズマネザサとジャノヒゲが繁茂していた。

キーワード：里山；多様性；雑木林

はじめに

里山林、あるいは雑木林などと呼ばれる里地地域の二次林は、かつて農用林、薪炭林などとして利用され、人為的な植生管理によって維持されてきた。また、十数年に一度の定期的な伐採、毎年の下草刈りや落ち葉掻きなどの集約的な管理がなされることで、様々な遷移段階の植生が維持され、地域生態系全体で生物多様性が保全されていた（辻・星野 1992；大久保ほか 2003）。しかし、1950 年代に始まる高度経済成長期における燃料革命や化学肥料の普及など、生活様式の変貌に伴って、雑木林の存在価値は低下し、植生管理は放棄され、植生遷移が進行した。定期的な植生管理が放棄されたことにより、生育を抑制されていたアズマネザサや低木類が生長し、低木層において優占する結果、地表付近は暗くなり、光をめぐる競争で不利な立場に置かれた草本植物は消失すると考えられている（加藤・谷地 2003；山崎ほか 2000）。

里地地域における多様な植物相の保全を図るためには、地形や土壌といった地域の土地自然を把握し、多様な土地自然条件がもたらす植生構造の違いを明らかにすると同時に、適正な植生管理によって成立する様々な遷移段階における植生構造を把握することが重要である（大久保ほか 2003）。

公益財団法人トトロのふるさと基金では、狭山丘陵の里山景観の保全を目的として、土地の買い取りによる里山面積の確保と管理を行っている。トラスト地として取得時には、管理放棄されて 40 年程度経過した状態であるものが多い。これまで取得されてきたトラスト地については、深澤（2010）、川越（2011、2012、2013、2014、2015、2017）、川越・横山（2018）、川越・児嶋（2019）により、全体を単一の方法で管理するよりも、さまざまな管理方法の場所が入り混じっている方が、全体としての生物の多様性は高くなるとの観点から、トラスト地の管理方針の提案が行われてきた。

本報告では、2020 年～2022 年に新たに取得されたトトロの森 53 号地～56 号地と 59 号地の植生の現状の調査結果を記述した。

調査地概要

調査地は、トトロの森 53 号地～56 号地と 59 号地である。

53 号地は 2020 年 7 月 7 日に取得された。面積は 2,650m² である。狭山丘陵の北斜面に位置し、狭山湖からクロスケの家方面に向かって歩くときに使われる、「どんぐりの小道」と呼ばれる散歩道に面している雑木林である（図 1）。

54 号地は 2020 年 7 月 7 日に取得された。面積は 3,674m² である。所沢市北野総合運動場から東川の支流である大川を挟んで 1.5ha ほどの広さをもつ「泉の森」と呼ばれるまとまりのある雑木林の一画にある。（図 2）。

55 号地は 2020 年 12 月 1 日に取得された。面積は 191m² である。54 号地に隣接し「泉の森」の一画である（図 2）。

56 号地は 2021 年 11 月 1 日に取得された。面積は 1,237m² である。1ha 強のまとまりのある雑木林の一画にあり、地形はゆるやかに東に向かって下っている。西に多摩湖、北に八国山緑地が近く、住宅街に残された林である（図 3）。

59 号地は 2022 年 5 月 11 日に取得された。面積は 284m² である。54 号地・55 号地に隣接する「泉の森」の一画にある（図 2）。

調査方法

1. 上層木

地上から生えている胸高直径 1cm 以上の木本植物について、種名および幹周（cm）を記録した。

53 号地と 54 号地は調査地内に 10m×10m のコドラートを 5 ヶ所設置し調査を行った（図 4、図 5）。

55 号地（図 6）、56 号地（図 7）、59 号地（図 8）は調査地全体で調査を行った。

得られたデータから、樹種ごとに胸高直径（DBH）（cm）の平均値と、胸高断面積（BA）合計（cm²/100 ㎡）を算出し、上層木の現存量の指標とした。

胸高断面積合計とは、各立木の胸高断面積を合計したもので、森林の大きさを調べる指数である。以下の式で求められる。

胸高断面積合計（BA）=（胸高直径／2）×（胸高直径／2）×3.14

調査は、53 号地は 2021 年 6 月 19 日、54 号地は 2020 年 12 月 12 日、55 号地は 2021 年 5 月 8 日、56 号地は 2022 年 2 月 12 日、59 号地は 2022 年 6 月 11 日に行った。

2. 下層植生

1m×1m のプロットをランダムに設置して調査を行った。53 号地と 54 号地は上層木調査用の 10m×10m の各コドラート内に、5 ヶ所ずつ計 25 ヶ所設置した（図 9、図 10）。55 号地は調査地全体で 6 ヶ所（図 11）、56 号地は調査地全体で 29 ヶ所（図 12）、59 号地は調査地全体で 15 ヶ所（図 13）設置した。

設置したプロット中の草本植物および胸高直径 1cm 未満、高さ 1m 未満の木本植物について、種名、被度(%)および高さ（cm）を記録した。プロットあたりの出現頻度(%)から、常在度を算出した。常在度は、Ⅰ：20%未満、Ⅱ：20-40%、Ⅲ：40-60%、Ⅳ：60-80%、Ⅴ：80-100%を示す。

調査は、53 号地は 2021 年 6 月 26 日、54 号地は 2020 年 11 月 14 日、55 号地は 2022 年 6 月 26 日、56 号地は 2022 年 4 月 9 日、59 号地は 2022 年 6 月 11 日に行った。

3. 出現種

調査地全体の林内と林縁の出現種を記録した。

調査は、53 号地は 2021 年 4 月 17 日、54 号地は 2020 年 11 月 21 日、2021 年 4 月 17 日、2021 年 12 月 11 日、55 号地は 2021 年 5 月 8 日、2021 年 12 月 11 日、56 号地は 2022 年 4 月 9 日、59 号地は 2022 年 6 月 11 日に行った。

植生の現状

1. 53 号地の植生の現状

上層木としては、23 種を記録した（表 1）。コナラは調査地 100 m^2 あたり 2569.4cm^2 の胸高断面積合計を占め、優占した。胸高断面積合計でみると、コナラに次いでクマシデ sp が調査地 100 m^2 あたり 312.8m^2、クヌギが 109.7cm^2、シュロが 107.1cm^2 出現した。本数はアオキが最も多く、調査地 100 m^2 あたり 6.2 本出現した。

下層植生としては、36 種を記録した（表 2）。アズマネザサが調査地 1m^2 あたり被度 26.8%、常在度Ｖで出現し、優占した。被度でみると、アズマネザサに次いでジャノヒゲが調査地 1m^2 あたり被度 16.1%、常在度Ｖで出現し、優占した。

調査地全体の林内と林縁では、72 種出現した（表 3）。

2. 54 号地の植生の現状

上層木としては、24 種を記録した（表 4）。モウソウチクは調査地 100 m^2 あたり 1195.7cm^2 の胸高断面積合計を占め、優占した。胸高断面積合計でみると、モウソウチクに次いでコナラが調査地 100 m^2 あたり 990.6m^2、クヌギが 975.5cm^2 出現した。本数はモウソウチクが最も多く、調査地 100 m^2 あたり 10.4 本出現した。

下層植生としては、13 種を記録した（表 5）。ジャノヒゲが調査地 1m^2 あたり被度 37.6%、常在度Ｖで出現し、優占した。被度でみると、ジャノヒゲに次いでアズマネザサが調査地 1m^2 あたり被度 31.6%、常在度Ｖで出現し、優占した。

調査地全体の林内と林縁では、84 種出現した（表 6）。

3. 55 号地の植生の現状

上層木としては、14 種を記録した（表 7）。コナラは調査地 100 m^2 あたり 2316.1cm^2 の胸高断面積合計を占め、優占した。胸高断面積合計でみると、コナラに次いでヤマザクラが調査地 100 m^2 あたり 2283.7m^2、ヒノキが 1426.7cm^2、シロダモが 898.7cm^2 出現した。本数はシロダモが最も多く、調査地 100 m^2 あたり 22.5 本出現した。

下層植生としては、13 種を記録した（表 8）。ジャノヒゲが調査地 1m^2 あたり被度 42.5%、常在度Ｖで出現し、優占した。

調査地全体の林内と林縁では、40 種出現した（表 9）。

4. 56 号地の植生の現状

上層木としては、40 種を記録した（表 10）。コナラは調査地 100 m^2 あたり 4197.1cm^2 の胸高断面積合計を占め、優占した。本数はコナラが最も多く、調査地 100 m^2 あたり 3.6 本出現した。しかしながら、コナラはすでにナラ枯れの状態で、このままの維持は難しい。

下層植生としては、40 種を記録した（表 11）。アズマネザサが調査地 1m^2 あたり被度 53.2%、常在度Ⅴで出現し、優占しているが、高くても 60 センチ程と膝上程度で抑えられ、これまで丁寧に管理されてきたことがわかる。

調査地全体の林内と林縁では、65 種出現した（表 12）

5. 59 号地の植生の現状

上層木としては、12 種を記録した（表 13）。コナラは調査地 100 m^2 あたり 1586.6cm^2 の胸高断面積合計を占め、優占した。本数はシラカシが最も多く、調査地 100 m^2 あたり 21.5 本出現した。

下層植生としては、17 種を記録した（表 14）。ジャノヒゲが調査地 1m^2 あたり被度 31.7%、常在度Ⅴで出現し、優占した。

調査地全体の林内と林縁では、21 種出現した（表 15）

引用文献

深澤遊（2010）トラスト地とその周辺の植生.トトロのふるさと財団自然環境調査報告書 7.2-28

Iida, S. and Nakashizuka, T. (1995) Forest fragmentation an-d its effect on species diversithy in sub-urban coppice forests in Japan.Forest Ecology and Management 73.197-210.

加藤和弘・谷地麻衣子（2003）里山林の植生管理と植物の種多様性および土壌の化学性の関係. ランドスケープ研究日本造園学会誌. 66(5).521-524.

川越みなみ（2011）トトロの森 11 号地の植生. トトロのふるさと財団自然環境調査報告書 8:2-5

川越みなみ（2012）トトロの森 12 号地・13 号地・14 号地の植生と管理方針. トトロのふるさと基金自然環境調査報告書 9：2-10.

川越みなみ（2013）トトロの森 15 号地・16 号地の植生と管理方針. トトロのふるさと基金自然環境調査報告書 10：3-9.

川越みなみ（2014）トトロの森 17 号地・18 号地・19 号地の植生と管理方針. トトロのふるさと基金自然環境調査報告書 11：2-10.

川越みなみ（2015）トトロの森 20 号地・21 号地・22 号地の植生と管理方針. トトロのふるさと基金自然環境調査報告書 12：2-10.

川越みなみ（2017）トトロの森 23 号地～33 号地、37 号地の植生と管理方針. トトロのふるさと基金自然環境調査報告書 13：2-28.

川越みなみ・横山伸夫（2018）トトロの森 34 号地～36 号地、38 号地～40 号地、42 号地～44 号

地、46 号地の植生と管理方針．トトロのふるさと基金自然環境調査報告書 14：2-27.
川越みなみ・児嶋翼（2019）トトロの森 45 号地、47 号地～50 号地の植生と管理方針．トトロのふるさと基金自然環境調査報告書 15：2-17.
前河正昭・中越信和（1997）：海岸砂地においてニセアカシア林の分布拡大がもたらす成帯構造と種多様性への影響.日本生態学会 47：131-143.
大久保悟・神山麻子・北川淑子・武内和彦（2003）多摩丘陵におけるコナラ二次林および林縁の草本層種構成と微地形との対応．ランドスケープ研究日本造園学会誌．66(5).537-542.
埼玉県（2011）埼玉県の希少野生生物　埼玉県レッドデータブック 2011 植物編.
トトロのふるさと基金（2022）トラスト取得地．公益財団法人　トトロのふるさと基金. https://www.totoro.or.jp/national_trust/　2022 年 11 月 27 日アクセス）
辻誠治・星野義延（1992）コナラ二次林の林床管理の変化が種組成と土壌に及ぼす影響．日本生態学会誌 42：125-136.
山崎寛・青木京子・服部保・武田義明（2000）里山の植生管理による種多様性の増加：ランドスケープ研究,481-484

図 1　トトロの森 53 号地の位置図

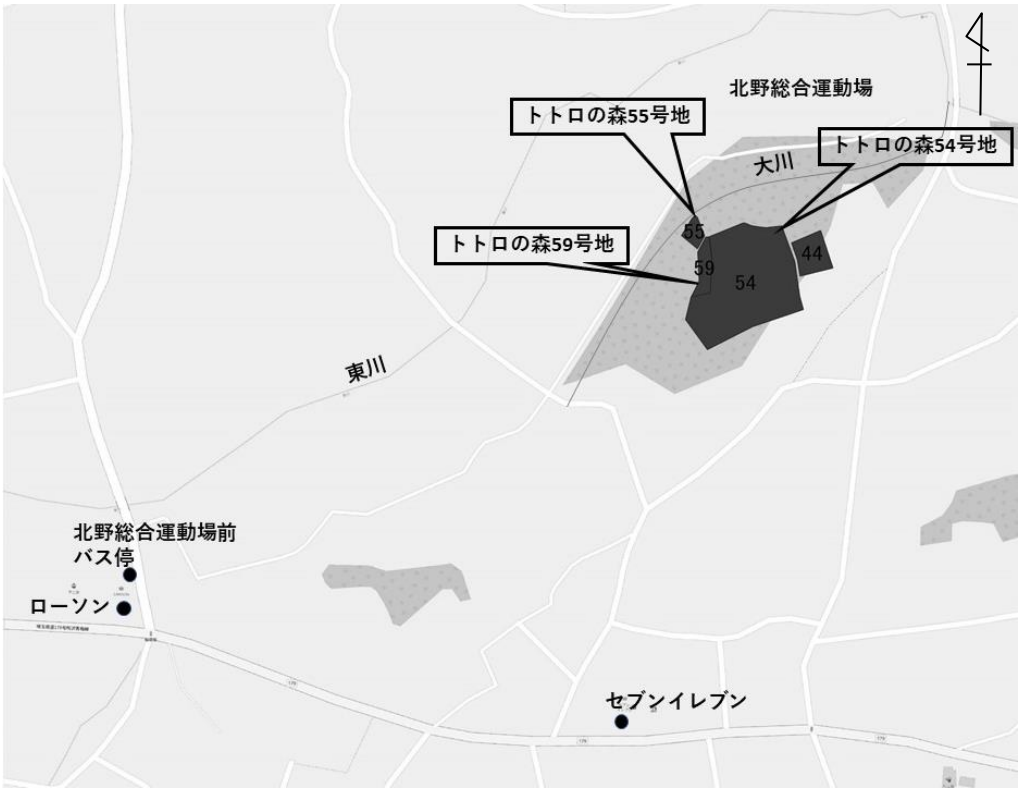

図 2　トトロの森 54、55、59 号地の位置図

図 3　トトロの森 56 号地の位置図

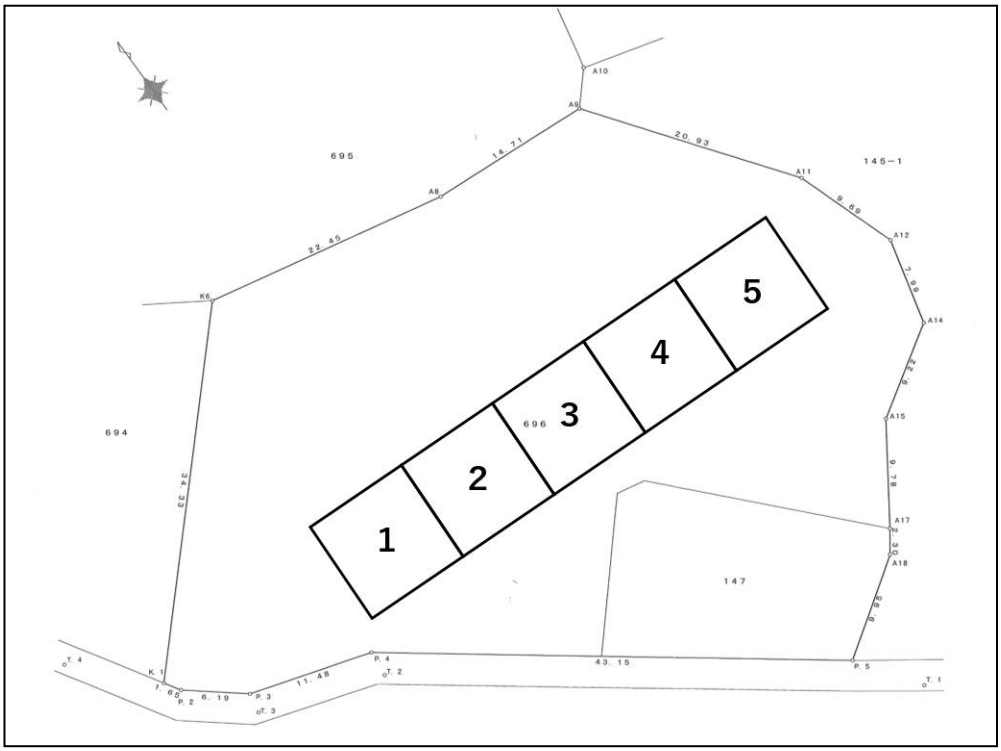

図 4　トトロの森 53 号地の上層木調査コドラート位置図

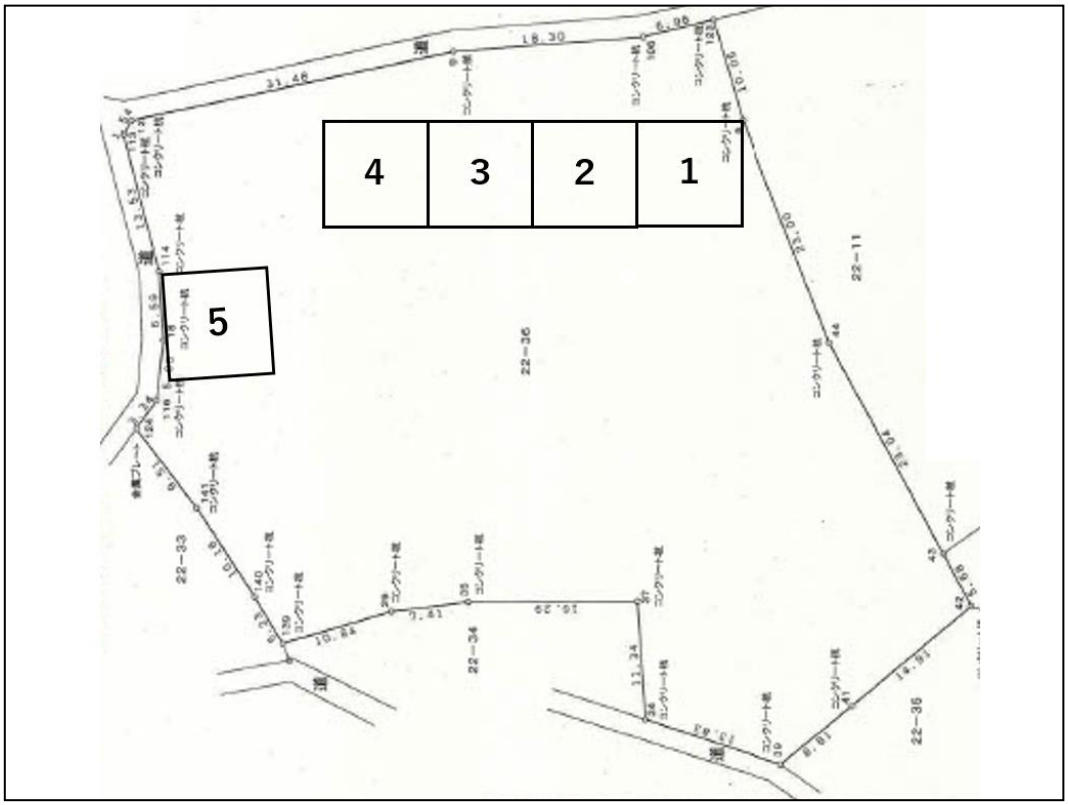

図 5　トトロの森 54 号地の上層木調査コドラート位置図

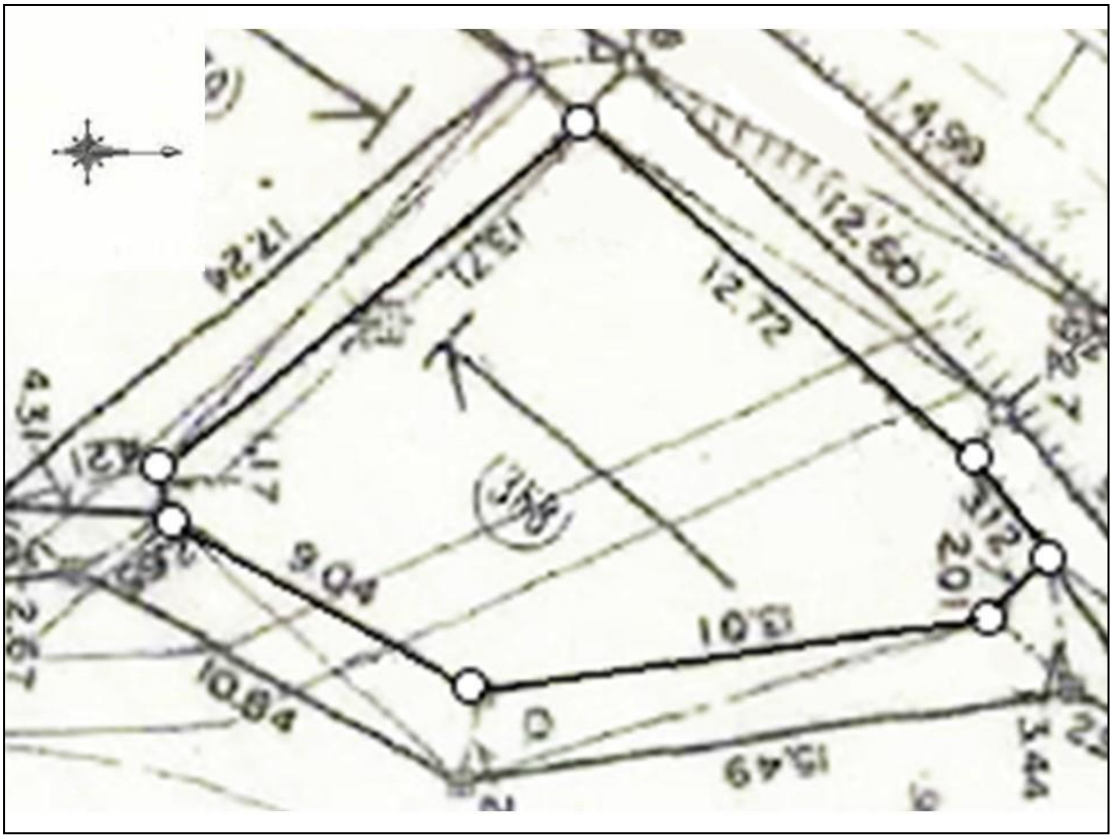

図 6　トトロの森 55 号地の測量図

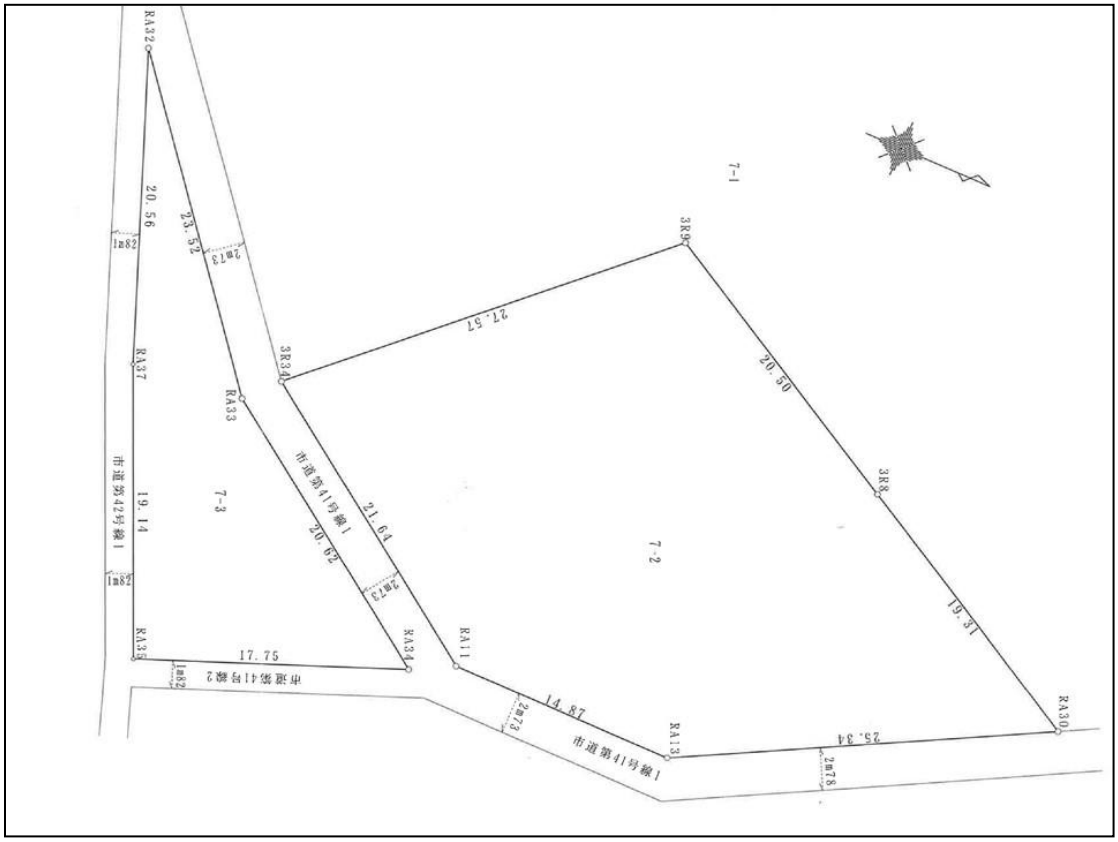

図 7　トトロの森 56 号地の測量図

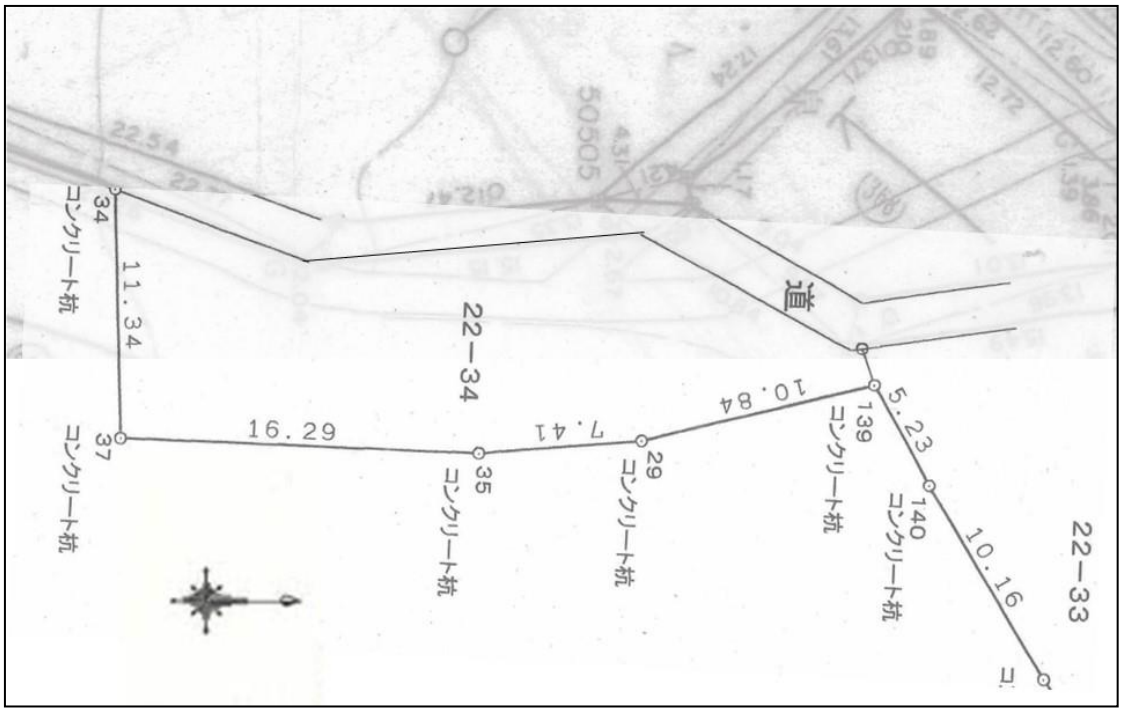

図 8　トトロの森 59 号地の測量図

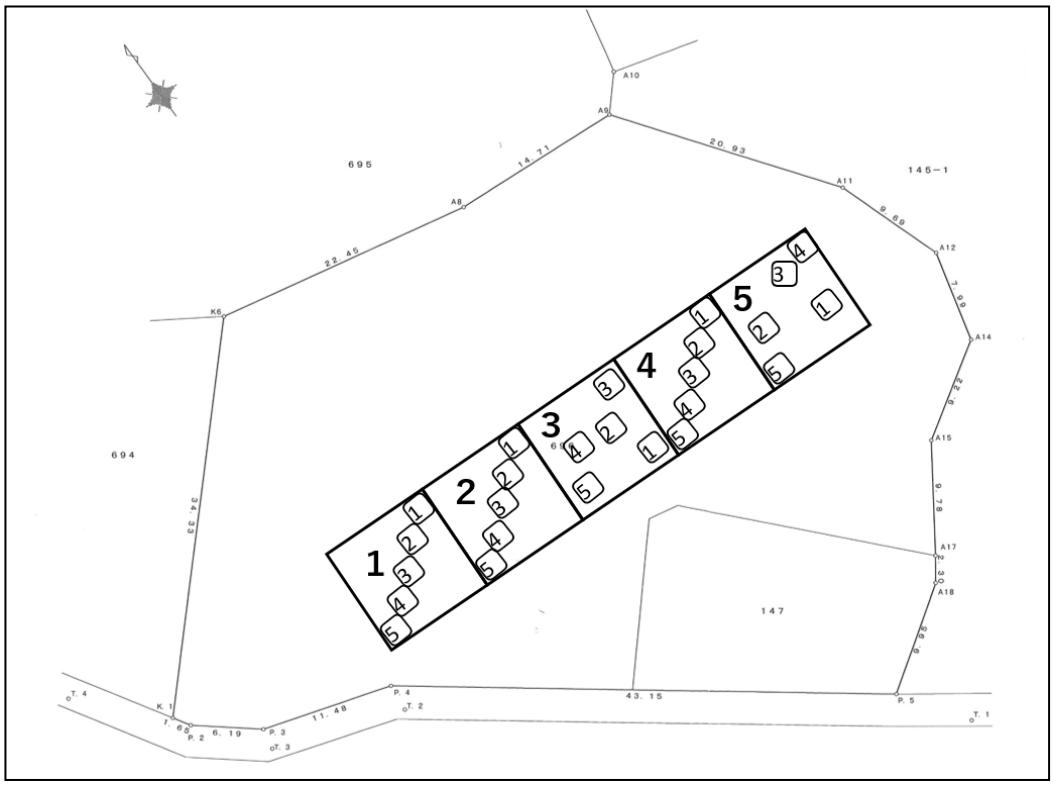

図 9　トトロの森 53 号地の下層植生調査コドラート位置図　　四角で囲われた数字が下層植生調査コドラート

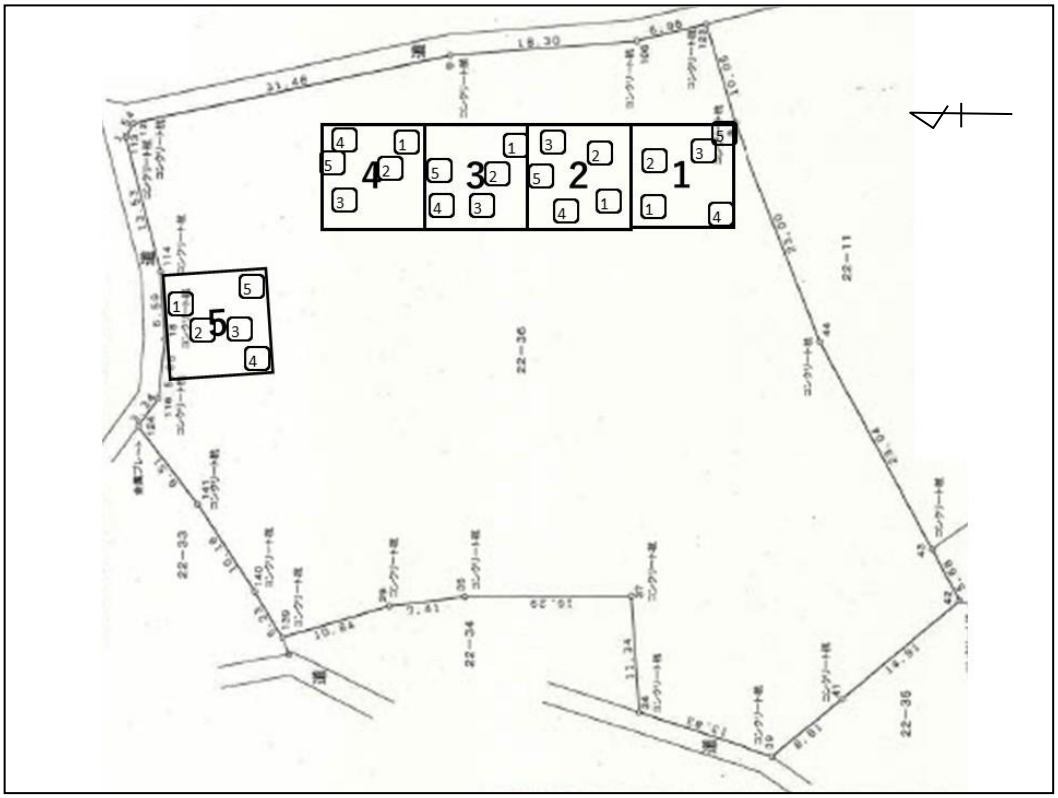

図 10　トトロの森 54 号地の下層植生調査コドラート位置図　　四角で囲われた数字が下層植生調査コドラート

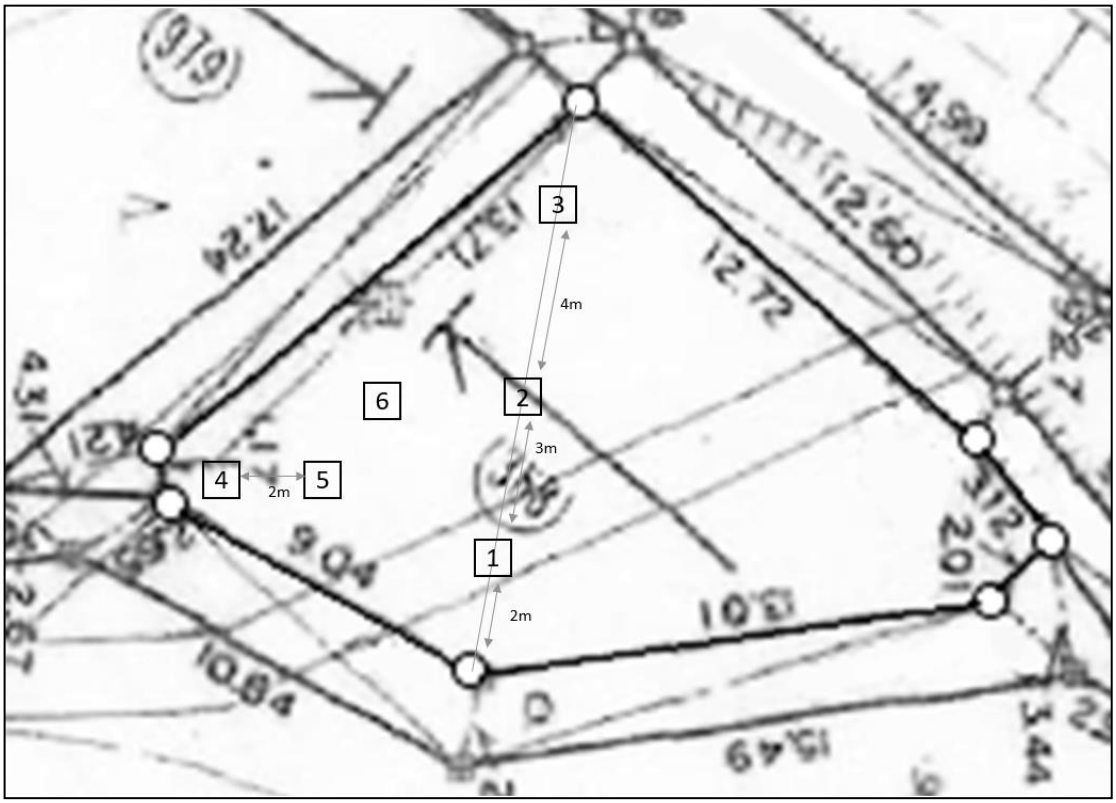

図 11　トトロの森 55 号地の下層植生調査コドラート位置図　　四角で囲われた数字が下層植生調査コドラート

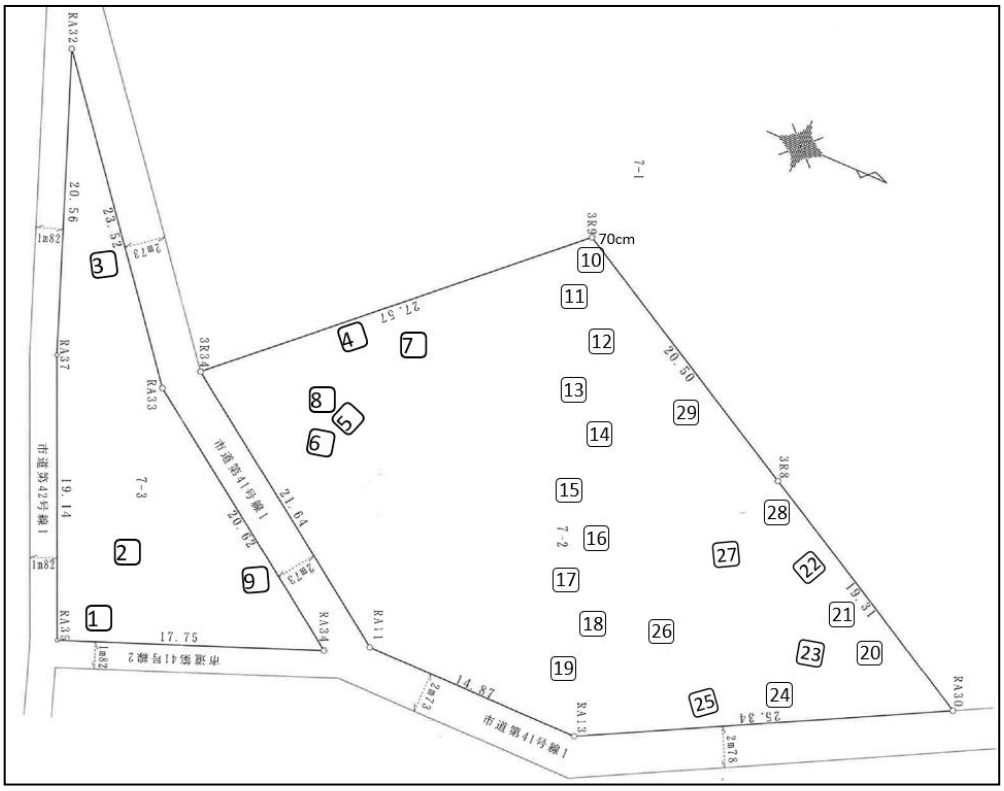

図 12　トトロの森 56 号地の下層植生調査コドラート位置図　　四角で囲われた数字が下層植生調査コドラート

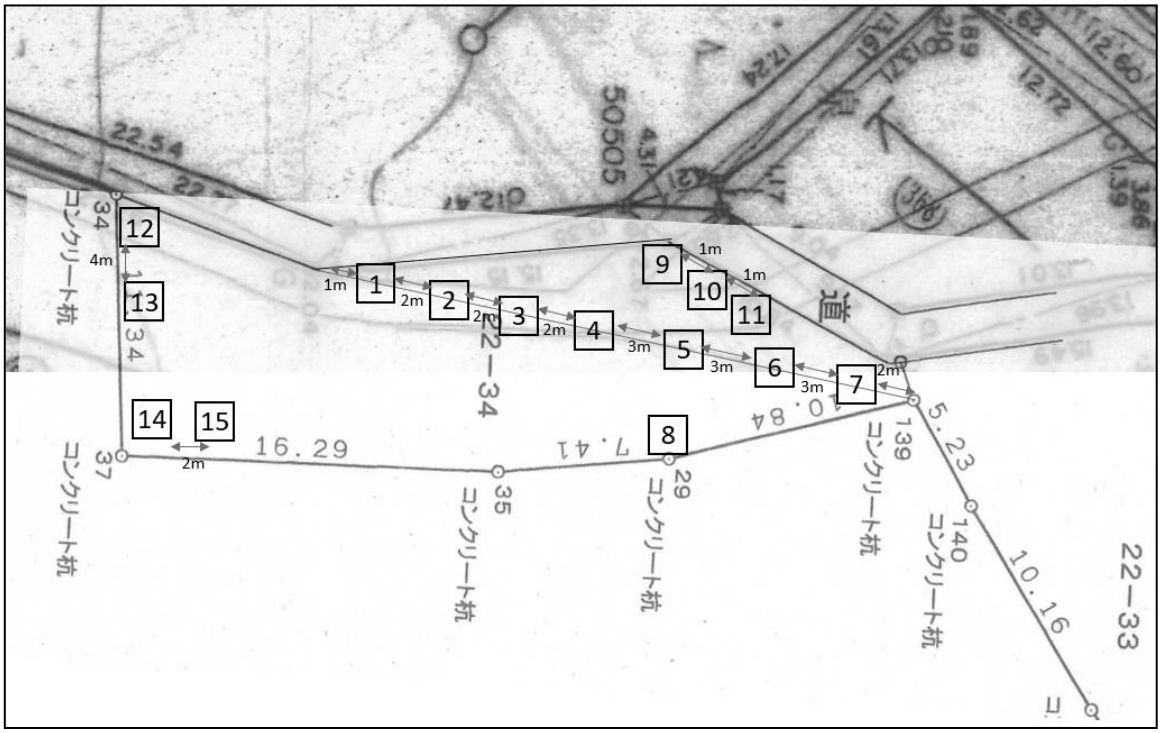

図 13　トトロの森 59 号地の下層植生調査コドラート位置図　　四角で囲われた数字が下層植生調査コドラート

トトロの森 53 号地の 100 ㎡あたりの上層木の本数、胸高断面積合計値（BA）、胸高直径(DBH)及び、1 ㎡あたりの下層植生（高さ＜1.0m）の被度（%）と高さ（cm）を示す。

表 1. 上層木

種名	本数/100㎡	DBH (cm)	BA (cm²/100㎡)
アオキ	6.2	4.8	57.9
アオダモ	0.2	3.5	1.9
アオハダ	0.6	6.4	13.9
アラカシ	0.4	1.9	1.2
イヌツゲ	0.2	2.2	0.8
ウグイスカグラ	0.4	1.1	0.4
ウワミズザクラ	0.4	13.9	29.5
エゴノキ	1.8	8.0	81.5
キヅタ	0.2	1.0	0.1
クヌギ	0.2	26.4	109.7
クマシデsp.	2.6	9.5	312.8
コクサギ	0.4	3.5	2.6
コナラ	1	79.0	2569.4
ザイフリボク	0.4	2.7	2.9
シュロ	1	11.3	107.1
シラカシ	4	5.0	81.6
シロダモ	1.2	4.1	18.9
スギ	0.8	5.1	18.9
ニレsp.	0.4	3.0	2.9
ネズミモチ	0.4	2.7	2.5
ヒサカキ	1.4	6.5	22.3
ムクノキ	1.2	1.5	2.3
ヤマザクラ	0.2	25.5	101.9
種数	23		

表 2. 下層植生

種名	常在度%	被度(%)	高さ(cm)
アオキ	Ⅳ	15.2	31.8
アオハダ？	Ⅰ	0.0	5.0
アケビ	Ⅱ	3.2	14.8
アズマネザサ	Ⅴ	26.8	36.5
ウグイスカグラ	Ⅰ	1.6	27.5
ウワミズザクラ	Ⅰ	1.7	26.7
エノキ	Ⅰ	0.1	0.0
オニドコロ	Ⅰ	0.5	7.7
キヅタ	Ⅳ	15.0	11.8
クサイチゴ	Ⅰ	1.0	25.0
コナラ	Ⅳ	4.8	12.7
ササバギンラン	Ⅰ	0.1	40.0
サンショウ	Ⅰ	0.8	60.0
ジャノヒゲ	Ⅴ	16.1	14.7
シュロ	Ⅰ	0.7	25.0
シラカシ	Ⅰ	0.2	7.5
シロダモ	Ⅰ	1.7	29.3
スイカズラ	Ⅰ	2.6	37.8
タチツボスミレ	Ⅰ	0.2	10.0
チヂミザサ	Ⅰ	1.0	12.7
チャノキ	Ⅰ	0.0	5.0
ツルグミ	Ⅰ	0.2	25.0
テイカカズラ	Ⅰ	0.4	9.0
ナワシロイチゴ	Ⅰ	0.0	10.0
ニガイチゴ	Ⅰ	0.8	32.5
ヒカゲイノコヅチ	Ⅰ	0.8	25.0
ヒヨドリジョウゴ	Ⅰ	0.0	8.0
ホトトギス	Ⅰ	0.4	40.0
マユミ	Ⅰ	0.8	64.5
マンリョウ	Ⅰ	0.8	15.0
ムクノキ	Ⅰ	0.6	15.8
ヤブガラシ	Ⅰ	0.6	14.0
ヤブコウジ	Ⅰ	0.6	11.5
ヤブラン	Ⅱ	4.7	24.5
ヤマザクラ	Ⅰ	0.0	13.0
ヤマノイモ	Ⅰ	0.2	10.0
種数	36		

表 3.　トトロの森 53 号地全体の林内と林縁の出現種

種名
アオキ
アオダモ
アオハダ
アケビ
アズマネザサ
アラカシ
イタドリ
イヌツゲ
ウグイスカグラ
ウワミズザクラ
エゴノキ
エノキ
オニドコロ
オモト
ガマズミ
キヅタ
クサイチゴ
クヌギ
クマシデsp.
クロモジ
クワ
コクサギ
コゴメウツギ
コナラ
コブシ
サイハイラン
ザイフリボク
ササバギンラン
サネカズラ
サンショウ
シソsp.
シダsp.
ジャノヒゲ
シュロ
シュンラン
シラカシ
シロダモ
スイカズラ
スギ
セリバヒエンソウ
タチツボスミレ
タラノキ
チヂミザサ
チャノキ
ツルグミ
テイカカズラ
ナガバジャノヒゲ
ナツヅタ
ナワシロイチゴ

種名	
ナンテン	
ニガイチゴ	
ニレsp.	
ネズミモチ	
ヒイラギナンテン	
ヒカゲイノコズチ	
ヒサカキ	
ヒノキ	
ヒヨドリジョウゴ	
ホトトギス	
マユミ	
マンリョウ	
ムクノキ	
ムラサキケマン	
ヤブガラシ	
ヤブコウジ	
ヤブジラミ	
ヤブラン	
ヤマザクラ	
ヤマツツジ	
ヤマノイモ	
ヤマユリ	
リョウブ	
種数	72

トトロの森 54 号地の 100 ㎡あたりの上層木の本数、胸高断面積合計値（BA）、胸高直径(DBH)及び、1 ㎡あたりの下層植生（高さ＜1.0m）の被度（%）と高さ（cm）を示す。

表 4. 上層木

種名	本数/100㎡	DBH (cm)	BA (c㎡/100㎡)
アオキ	3	3.1	17.2
アオハダ	0.4	12.1	78.6
アオハダ？	0.2	24.8	96.9
イヌザクラ	0.2	6.7	7.0
イヌザクラ？	0.2	45.9	330.2
イヌツゲ	0.6	3.0	1.9
ウワミズザクラ	0.4	13.4	70.2
ウワミズザクラ？	0.2	30.6	146.8
クヌギ	0.8	43.6	975.5
ケヤキ	0.2	1.6	0.4
コナラ	1	40.4	990.6
シラカシ	2.2	3.2	18.7
シロダモ	1.8	1.6	4.1
スギ	0.4	43.6	598.5
チャノキ	0.2	1.0	0.1
ネズミモチ	0.8	2.7	5.4
ヒイラギ	0.2	1.3	0.3
ヒサカキ	0.6	2.7	3.8
ヒノキ	0.4	27.1	230.4
フジ	0.4	6.2	18.8
ミズキ	1	22.3	485.4
ムクノキ	0.4	1.6	0.8
モウソウチク	10.4	12.1	1195.7
モチノキ	0.2	2.2	0.8
種数	24		

表 5. 下層植生

種名	常在度%	被度(%)	高さ(cm)
アオキ	Ⅲ	7.4	26.8
アズマネザサ	Ⅴ	31.6	57.8
キウイ	Ⅰ	0.8	55.0
キヅタ	Ⅰ	0.4	5.0
ケヤキ	Ⅰ	0.7	16.0
ジャノヒゲ	Ⅴ	37.6	16.2
シュロ	Ⅰ	0.04	20.0
シラカシ	Ⅲ	2.6	22.2
シロダモ	Ⅰ	2.4	67.3
チャノキ	Ⅰ	4.4	36.3
ミツバアケビ	Ⅰ	0.4	38.0
モチノキ	Ⅰ	0.6	54.0
ヤブラン	Ⅱ	1.7	24.0
種数	13		

表 6.　トトロの森 54 号地全体の林内と林縁の出現種

種名
アオキ
アオハダ
アカメガシワ
アケビ
アズマネザサ
アマチャヅル
アメリカイヌホオズキ
イヌザクラ
イヌシデ
イヌツゲ
イヌワラビ
ウグイスカグラ
ウワミズザクラ
エゴノキ
エノキ
オニグルミ
オニタビラコ
オニドコロ
オモト
ガマズミ
カラスウリ
キウイ
キヅタ
クサギ
クヌギ
クワ
ケヤキ
コセンダングサ
コナラ
コブシ
サネカズラ
サンショウ
ジャノヒゲ
シュロ
シラカシ
シロダモ
スイカズラ
スギ
タケニグサ
タラノキ
ダンドボロギク
チヂミザサ
チャノキ
ツバキ
ツユクサ
ツルウメモドキ
ツルグミ

種名	
テイカカズラ	
ナツヅタ	
ニシキギ	
ヌカキビ	
ネズミモチ	
ノイバラ	
ハナタデ	
ハルジオン	
ヒイラギ	
ヒイラギナンテン	
ヒカゲイノコズチ	
ヒサカキ	
ヒノキ	
ヒヨドリジョウゴ	
フジ	
ヘクソカズラ	
ベニシダ	
ベニバナボロギク	
マユミ	
マンリョウ	
ミズキ	
ミツバアケビ	
ムクノキ	
ムラサキシキブ	
ムラサキハナナ	
モウソウチク	
モチノキ	
ヤツデ	
ヤブマメ	
ヤブミョウガ	
ヤブラン	
ヤマウコギ	
ヤマウルシ	
ヤマザクラ	
ヤマノイモ	
ユズリハ	
ヨウシュヤマゴボウ	
種数	84

トトロの森 55 号地の 100 ㎡あたりの上層木の本数、胸高断面積合計値（BA）、胸高直径(DBH)及び、1 ㎡あたりの下層植生（高さ＜1.0m）の被度（%）と高さ（cm）を示す。

表 7. 上層木

種名	本数/100㎡	DBH (cm)	BA (c㎡/100㎡)
アオキ	8.4	1.7	23.2
ウワミズザクラ	1.0	19.7	385.8
エゴノキ	2.6	14.5	469.8
ケヤキ	0.5	10	41.1
コナラ	1.0	52.9	2316.1
シュロ	0.5	14.3	84.4
シラカシ	6.3	5.0	190.0
シロダモ	22.5	6.6	898.7
ネズミモチ	0.5	3.8	6.0
ヒサカキ	0.5	1.3	0.7
ヒノキ	0.5	58.9	1426.7
ミズキ	1.0	8.1	63.4
モチノキ	0.5	1.9	1.5
ヤマザクラ	1.6	35.0	2283.7
種数	14		

表 8. 下層植生

種名	常在度%	被度(%)	高さ(cm)
アオキ	Ⅲ	15.0	83.3
アオダモ	Ⅰ	0.3	25.0
アズマネザサ	Ⅲ	5.2	58.0
エノキ	Ⅰ	0.0	7.0
キヅタ	Ⅱ	1.7	14.0
コナラ	Ⅰ	0.2	18.0
ヤマザクラ	Ⅰ	0.2	7.0
サンショウ	Ⅰ	0.0	5.0
シソ科sp.実生	Ⅰ	0.0	5.0
ジャノヒゲ	Ⅴ	42.5	23.5
シラカシ	Ⅳ	2.2	11.3
シロダモ	Ⅰ	0.8	19.0
ムクノキ	Ⅰ	0.2	7.0
種数	13		

表 9. トトロの森 55 号地全体の林内と林縁の出現種

種名
アオキ
アオダモ
アオハダ
アケビ
アズマネザサ
イヌツゲ
ウワミズザクラ
エゴノキ
エノキ
オモト
キヅタ
ケヤキ
コナラ
サクラ属の1種
サネカズラ
サンショウ
シソ科の1種
ジャノヒゲ
シュロ
シュンラン

種名	
シラカシ	
シロダモ	
スイカズラ	
ツバキ	
テイカカズラ	
ネズミモチ	
ヒイラギ	
ヒサカキ	
ヒノキ	
フジ	
ベニシダ	
ホウチャクソウ	
マンリョウ	
ミズキ	
ムクノキ	
モチノキ	
ヤブコウジ	
ヤブラン	
ヤマザクラ	
ユズリハ	
種数	40

トトロの森 56 号地の 100 ㎡あたりの上層木の本数、胸高断面積合計値（BA）、胸高直径(DBH)及び、1 ㎡あたりの下層植生（高さ＜1.0m）の被度（%）と高さ（cm）を示す。

表 10.　上層木

種名	本数/100㎡	DBH (cm)	BA (c㎡/100㎡)
アオキ	0.7	6.9	11.3
アオハダ	0.2	35.6	60.2
イヌツゲ	0.3	7.6	10.6
エゴノキ	0.9	11.4	61.6
エゴノキ？	0.2	4.7	2.0
エノキ	0.2	37.5	488.9
ガマズミ？	0.1	1.6	0.2
カマツカ	0.3	4.0	2.8
クサギ？	0.1	8.9	5.0
クヌギ	0.2	48.7	336.1
クリ	0.1	14.3	13.0
ケヤキ？	0.2	10.3	10.3
コゴメウツギ？	0.1	8.4	1.3
コナラ	3.6	41.3	4197.1
シデ類sp.	0.1	14.0	12.5
シュロ	0.3	15.5	61.5
シラカシ	0.8	14.4	139.8
シロダモ	0.3	16.3	78.0
チャノキ	0.1	1.1	0.1
ツバキ	0.1	7.0	3.1
ニワトコ	0.1	1.9	0.2
ネジキ	0.1	3.3	0.7
ネズミモチ	0.7	6.6	19.9
ヒサカキ	0.1	9.9	3.4
ムクノキ	0.1	18.8	13.2
ムクノキ？	0.1	11.1	7.9
ムラサキシキブ	0.2	3.3	1.0
ヤツデ	0.2	2.9	1.1
不明	0.2	6.7	13.7
不明1	0.1	26.4	12.5
不明B	0.1	3.2	0.3
不明C	0.2	5.6	7.1
不明D	0.2	3.2	2.7
不明E	0.2	2.9	1.6
不明F	0.1	1.3	0.1
不明G	0.1	3.5	0.8
不明H	0.1	8.6	1.6
不明X	0.2	8.9	2.2
不明Y	0.1	1.3	0.1
不明Z	0.1	6.4	2.6
種数	40		

表 11.　下層植生

種名	常在度%	被度(%)	高さ(cm)
アケビ	Ⅰ	0.7	30.0
アズマネザサ	Ⅴ	53.2	60.8
イチヤクソウ	Ⅰ	0.2	5.0
イトスゲ	Ⅰ	0.0	11.0
イトスゲ？	Ⅰ	0.0	18.0
イネ科sp.	Ⅰ	0.3	22.7
ウグイスカグラ	Ⅰ	2.7	62.4
ウワミズザクラ	Ⅰ	0.9	25.0
オニタビラコ？	Ⅰ	0.0	7.5
オニノゲシ	Ⅰ	0.0	6.0
カギイチゴ？	Ⅰ	0.2	43.0
ガマズミ	Ⅰ	1.2	35.3
ガマズミ？	Ⅰ	0.3	45.0
コウヤボウキ	Ⅳ	19.1	46.2
コナラ	Ⅲ	1.9	20.1
サルトリイバラ	Ⅰ	0.4	30.0
ジシバリ	Ⅰ	0.0	4.3
ジャノヒゲ	Ⅱ	1.1	12.8
シラヤマギク	Ⅰ	0.7	8.5
スイカズラ	Ⅰ	0.4	67.5
スゲ類sp.	Ⅰ	0.2	13.5
センニンソウ	Ⅰ	0.0	12.0
センリョウ	Ⅰ	0.2	48.5
タチツボスミレ	Ⅰ	0.2	9.5
ノイバラ	Ⅰ	0.2	41.0
ノゲシ	Ⅰ	0.0	8.0
ノゲシ？	Ⅰ	0.2	5.0
ノブキ？	Ⅰ	0.0	8.0
ヒメオドリコソウ	Ⅰ	0.0	8.0
ヒメカンスゲ	Ⅰ	0.7	28.0
フキ	Ⅰ	0.1	20.0
ミツバツチグリ	Ⅰ	0.3	7.0
モエギスゲ	Ⅰ	0.3	16.0
ヤブカンゾウ	Ⅰ	1.7	20.0
ヤブタビラコ	Ⅰ	0.2	6.0
ヨモギ	Ⅰ	0.2	6.0
不明1	Ⅰ	0.2	5.0
不明2	Ⅰ	0.2	10.0
不明3	Ⅰ	0.3	10.0
不明双葉	Ⅰ	0.0	1.0
種数	40		

表 12.　トトロの森 56 号地全体の林内と林縁の出現種

種名
アオキ
アオハダ
アケビ
アズマネザサ
イチヤクソウ
イヌツゲ
イネ科の1種
ウグイスカグラ
ウワミズザクラ
エゴノキ
エノキ
オニタビラコ
オニノゲシ
ガマズミ
カマツカ
カモジグサ
カヤツリグサ科の1種
クサギ
クヌギ
クリ
ケヤキ
コウヤボウキ
コゴメウツギ
コナラ
コブシ
サルトリイバラ
ジシバリ
クマシデ属の1種
ジャノヒゲ
シュロ
シラカシ
シラヤマギク
シロダモ
スイカズラ
センダン
センニンソウ
センリョウ
タチツボスミレ
チャノキ
ツバキ
ツリバナ
ニワトコ
ネジキ
ネズミモチ
ノイバラ
ノゲシ
ノブキ
ヒカゲスゲ
ヒサカキ

種名	
ヒメオドリコソウ	
ヒメカンスゲ	
ビワ	
フキ	
マンリョウ	
ミツバツチグリ	
ムクノキ	
ムラサキシキブ	
モエギスゲ	
モミジイチゴ	
ヤツデ	
ヤブカンゾウ	
ヤブタビラコ	
ヤブラン	
ヤマツツジ	
ヨモギ	
種数	65

トトロの森 59 号地の 100 ㎡あたりの上層木の本数、胸高断面積合計値（BA）、胸高直径(DBH)及び、1 ㎡あたりの下層植生（高さ＜1.0m）の被度（%）と高さ（cm）を示す。

表 13. 上層木

種名	本数/100㎡	DBH (cm)	BA (c㎡/100㎡)
アオキ	3.9	2.2	13.4
アラカシ	0.4	7.3	14.8
ウワミズザクラ	1.1	28.4	774.8
ウワミズザクラ？	0.4	43.6	526.2
コナラ	1.1	42.5	1586.6
シュロ	1.1	11.7	122.3
シラカシ	21.5	6.2	694.7
シロダモ	0.4	5.1	7.2
スギ	1.1	21.7	415.9
ヒサカキ	1.4	5.1	26.7
ミズキ	0.4	23.9	157.7
モウソウチク	0.7	11.5	77.2
種数	12		

表 14. 下層植生

種名	常在度%	被度(%)	高さ(cm)
アオキ	Ⅳ	13.5	57.8
アオダモ	Ⅰ	0.1	12.0
アズマネザサ	Ⅳ	12.5	102.6
ウワミズザクラ	Ⅰ	0.0	9.0
オオバジャノヒゲ	Ⅰ	1.0	13.0
ケヤキ	Ⅱ	0.3	10.0
コナラ	Ⅳ	1.3	16.3
ジャノヒゲ	Ⅴ	31.7	25.9
シュロ	Ⅰ	0.7	120.0
シラカシ	Ⅱ	0.5	14.5
シロダモ	Ⅱ	1.5	38.8
トウジュロ	Ⅰ	2.7	100.0
ヤブラン	Ⅰ	0.8	15.0
ヒイラギ？	Ⅰ	0.1	20.0
不明①	Ⅰ	0.0	12.0
不明実生①	Ⅰ	0.1	5.0
不明実生②	Ⅰ	0.1	7.0
種数	17		

表 15. トトロの森 59 号地全体の林内と林縁の出現種

種名	
アオキ	
アオダモ	
アズマネザサ	
アラカシ	
ウワミズザクラ	
オオバジャノヒゲ	
ケヤキ	
コナラ	
ジャノヒゲ	
シュロ	
シラカシ	
シロダモ	
スギ	
ツバキ	
トウジュロ	
ヒイラギ	
ヒサカキ	
ミズキ	
ムクノキ	
モウソウチク	
ヤブラン	
種数	21